学校番号	3019

令和８年度　芸術科

教科	芸術科	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	ＭＯＵＳＡ１　（教育芸術社）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歌唱や創作、鑑賞やアンサンブルを通して、音楽の楽しさを味わいながら技術を高め、個性豊かに表現してみましょう。生涯にわたり音楽を愛し、生きる力となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てる。
感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化について理解を深める。

【知識および技能】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協動的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	音楽を形づくる要素やその働きについて理解を深めている。創意工夫を活かした音楽表現をするための技能を身につけている。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの動きを感受しながら表現を工夫している。	主体的・意欲的に取り組む姿勢を示し、創造的に表現している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	合唱を楽しもう	「歌唱」 ・翼をください ・Believe 他	a:多様な音楽を理解し、表現したいことを伝えるための歌唱技術を身につけている。 b:様々な要素を理解し、歌詞の意味を知覚しながら表現工夫をしている。 c:興味関心を持ち、歌う喜びを味わいイメージをもって主体的に取り組んでいる。	実技テスト	ワークシート	観察
	音楽の基礎を学ぼう	「楽典」	a:音楽の基礎となる要素を理解し、表現したい技能を身につけている。 b:音楽を形づくっている要素を理解し、表現を工夫している。 c:楽譜の読み書きについて意欲的に学習しようとしている。	筆記テスト	ワークシート	観察
	歴史的名作を味わおう	「鑑賞」 映画レ・ミゼラブル	a:物語と音楽の結びつきを理解している。 b:楽曲の背景を理解し、イメージできている。 c:興味関心を持ち、意欲的な姿勢で鑑賞できている。	レポート	ワークシート	観察
2学期	歴史を学ぼう	「音楽史」 作曲家と作品	a:音楽の特徴、歴史や作品について理解できている。 b:音楽と他の芸術や文化とのかかわりについてイメージできている。 c: 作曲家等に興味を持って、意欲的な姿勢で鑑賞できている。	筆記テスト	ワークシート	観察
	発音や発声を工夫して声によるアンサンブルをつくろう	オノマトペでリズム・アンサンブルをつくろう	a:音楽の構造と表現内容をよく理解し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 b:音楽の様々な要素を理解し、感じながら、どのように発表するかを工夫している。 c:創意・工夫し、作品発表に向け、意欲的に取り組もうとしている。	実技テスト	ワークシート	観察

3学期	グループによる自由発表	「創作」 作品発表	a:音楽の構造と表現内容をよく理解し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 b:音楽の様々な要素を理解し、感じながら、どのように発表するかを工夫している。 自由に組んだグループで相互に鑑賞し合い、それぞれの個性を知り、感じ、味わおうとしている。 c:創意・工夫し、作品発表に向け、意欲的に取り組もうとしている。	課題作品	ワークシート	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度